

組合の動き

小向理事長 厚生労働大臣表彰受賞



去る1月17日、全国管工事業協同組合連合会の新年賀詞交歓会が東京の品川プリンスホテルに於いて開催されました。その式典において、当組合の理事長（和歌山県管工事業協同組合連合会会長）小向俊和氏が、厚生労働省から生活衛生事業（水道関系）の功労者として、厚生労働大臣表彰を同省の水道課長石飛様より授与されました。

この表彰は、小向氏が水道関系事業に長く従事し、生活衛生の普及・発展向上に努め、水道事業行政に対する協力されたことへの功労です。

平成25年 安全祈願祭を開催

新年を迎えた1月8日、当組合主催の安全祈願祭が刺田彦神社に於いて執り行われました。建設工事に携わる者として、工事の無事故・無災害施工が大きな課題になっています。私共組合では、工事の共同受注事業で組合員企業に協力を得ており、工事の安全祈願祭も今年で14回になりました。

当日は、折からの厳しい寒さにも関わらず、組合役員、漏水修繕工事参加組合員、組合職員の16名が参加し、宮司さんに、組合員事業所と組合の繁栄と工事の安全を祈願していただき、参加者全員も心を一つにして無事故・無災害を祈りました。

濱本事務局長が滋賀県管工事業協同組合連合会 25周年記念祝賀会で講演

1月25日、滋賀県管工事業協同組合連合会の25周年を記念した新春互礼会が草津市のクサツエストピアホテルで開催され、同連合会の依頼により組合の濱本事務局長が、「紀伊半島大水害での応急復旧の状況と今後の課題について」の記念講演をしました。

平成23年9月に台風で大水害を被った那智勝浦町の配水幹線復旧応援工事を当組合が施工、早期に工事を完了できたことの背景として、平素から私共の組合が基本姿勢に基づいた組織の構築、各種事業の構築、資格取得の推進と講習会の開催、組合員の技術の継承と向上を図り、組合が技術者集団を目指し、組合の建設業登録と官公需適格組合証明の取得、新規事業へは全管連のネットワークが活用され、時代を捉えた多岐に亘る取組み等が、成果に繋がった事をユニークな話を交え紹介しました。

青年部の[→]動き

「第11回親睦ボーリング大会」開催



恒例の、青年部主催「第11回親睦ボーリング大会」が、3月23日(土)にインターボウルで開催されました。今年は、前回より参加人数が少なく、組合員、従業員を始め、家族並びに事務局、合わせて82名が参加しました。

5分間の練習の後、中井青年部会長[㈱三田設備工業]の始球式でゲームスタート！ゲームは、2ゲームの各自の合計点で順位を決めましたが、女性には1ゲーム15点のハンディ、小学生以下の子供には1ゲーム35点のハンディを与えるルールで腕を競い合いました。球が止まってしまわないように、力いっぱい転がしているチビッコのレーンや、ストライク、スペアが出ればハイタッチで盛り上がるレーンなど、いろいろな特徴のレーンがあり、ゲームはスムーズに進行、無事に2ゲーム終了しました。

今回の結果は、

優勝 中村祐己 [有)中村工業]

2位 森脇千博 [中村設備工業(株)]

3位 植野 誠 [株)小佐田設備工業]

入賞者のみなさんおめでとうございました。

例年同様、1位、2位、3位、チビッコ参加賞にしか決まった景品は無く、それ以外の景品はすべて、順位の数字によるガラガラ抽選でした。特賞は(P S V I T A)に(加湿イオン発生機)と2つの景品が用意され、見事にゲットしたのは、岩崎祐希くん [有)泰久設備工業]と寺本元紀さん [株)中澤工業]でした。おめでとうございました！

組合事務局の特賞四連覇とはなりませんでした・・・

今年も、石橋社長 [有)石橋工務店]、湯川社長 [湯川水道工業所]、中村社長 [有)東和水道工業所]より景品の提供をしていただきました。過去最多の合計80景品もの数になり、参加者の当日欠席が多かったこと也有って、ほぼ全員の方が景品をゲットできました。どうもありがとうございました。中井青年部会長の閉会の挨拶をもって、第11回親睦ボーリング大会は盛会裏に終了しました。

次回も、みなさまご参加ご協力よろしくお願ひします！


雑学の泉
睡眠の科学編

寝る子は育つ? 春眠暁を覚えず…

気候も暖かくなり、眠気をもよおす季節になりました。

そこで、今回は睡眠の雑学です。

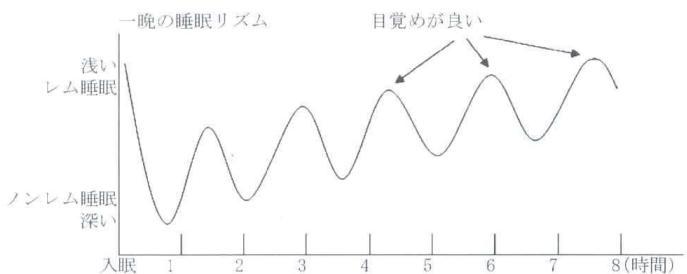
人はなぜ眠るのでしょうか？人だけでなく動物は休息するために眠ります。

人間の場合1日平均7時間前後睡眠をとります。

睡眠は大きく2つの種類に分けられます。1つは、レム睡眠といって浅い眠りです。体は休んでいますが、脳は昼間あったことや今までの経験の記憶を整理しています。夢を見るのはこのときだといわれています。

もうひとつはノンレム睡眠といい深い眠りです。脳は休んでいて、体はメンテナンスをしています。このとき成長ホルモンが分泌されて細胞の再生や修復を行います。特に眠ってから3時間の間に集中的に分泌されるそうです。また、このノンレム睡眠のときに体は免疫力を高めて病気を治そうとします。

この2つの睡眠が90分で1セットになっ1晩に4～5回一定のリズムで繰り返されるのが正常な睡眠といわれています。このリズムに合わせて睡眠時間をとり、浅い眠りのときに起きると気持ちよく起きられるということです。



先ほど1日の睡眠時間の平均が7時間前後といいましたが、最適な睡眠時間は人によってさまざまです。

ナポレオンの睡眠時間は3時間だったという話はよく聞きます。昼寝をしていたので夜は3時間でよかったという話もありますが…。発明王のエジソンも睡眠時間は3～4時間、レオナルド・ダ・ヴィンチは平均1時間30分、日本でも文豪の森鷗外は4時間以上寝たことがなかったといいます。このように睡眠時間が1日6時間未満でも十分疲れが取れる人をショートスリーパー（短眠者）といいます。反対に9時間以上眠ることを習慣にしている人はロングスリーパー（長眠者）といいます。AINシュタインは1日平均10時間眠っていたそうです。また、日本では、ノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊先生も毎日11時間以上睡眠をとるそうです。（本人に聞いたわけではありませんが）

自分はロングスリーパーかショートスリーパーのどちらであるかと言うのは、遺伝的な体質によるらしいので、短い眠りで十分な人が無理に平均の睡眠時間をとろうとして長く眠ったり、逆に長く寝ないと疲れが取れない人が、睡眠を短くすることは、正常な睡眠ができなくなり、健康に悪い影響を与えることになります。自分に最適な睡眠時間を知り快適な睡眠をとるには、自分自身の感覚で調べるしかありません。これぐらい寝ると疲れが取れるなどという感じがする睡眠時間を導き出して、快適な眠りを楽しんでください。

会社訪問



株式会社 和歌浦設備

所在地 和歌山市次郎丸134の8

会社概要

代表取締役	山本 隆司
	昭和25年1月24日生 63歳 A型
設立	昭和51年 設立
	昭和62年 有限会社に
	平成8年 株式会社に
従業員数	4名（内事務職1名）
工事概要	住宅（ハイツ・戸建）給排水衛生設備工事・浄化槽設計施工
資格等	管工事施工管理技士・浄化槽設備士・石油機器技術管理等
モットー	「小さい事（仕事）からこつこつと」
家族	愛妻・愛猫（2匹）（子育ては卒業3人）

おじやマンII号の会社訪問は、若い頃は、スキーバーダイビングで沖縄はじめ紀南の海を制覇し、現在も『戦艦大和』の制作に一年半の年月を費やし、再び沖縄海域の防衛をめざしている株式会社和歌浦設備・山本隆司社長を紹介いたします。

おじやマンII号：海の男ですねー、さすが和歌浦育ちですねー？



山本隆司社長

山本社長：ちゃう！ちゃう、生まれは今福や、独立して水道の仕事を始めたんが和歌浦地区やつたんで今の名前にした、次郎丸に住んで30年近くなる、それに山にも鉄砲かついで獵にも行つたし、国内旅行（年、4~5回）はもっぱら「電車」やし、全国制覇も東北地方を残すのみ。

おじやマンII号：なるほど？ 潜水士に、射撃手、大和の艦長と、まるで管組合の国防軍ですねー。次の管組合総会において3分の2以上をめざし、産廃反対の「委任状」にもサインし、それに耐震補強

調査の実績（阪神大震災の後会社の業務とした）をいかして東北地方と言わず、実行支配の〇〇に潜りこみ、〇〇が発射されれば撃ち落し、〇〇艦が領海侵犯すれば「愛艦・大和」に乗り込んで、〇〇問題の危機から「紀の水」を防いで下さい。

山本社長：アカン！アカン！最近は従業員の「こーら」がんばってくれるんで、私しゃ事務所に潜んでます、たまに撃つのはゴルフボール、趣味のプラモデルの「戦艦大和」に体重93キロの私では、お風呂で潜水艦やで、だいたい、瘦せるんに歩いただけで足、骨折（3ヶ月）したのに、「耐身」補強せんなん私やで！せいぜい現場で実務者協議やな。ハッ！ハッ！ハッ！

おじやマンII号：愛妻・愛猫のため『戦艦・山本』総裁、『デブレ』脱却、体重減量20%を目標に、来年頃には従業員の〇〇UPもよろしくお願ひします。



従業員と愛猫チビちゃん



『職場の花』シリーズ 第8弾

出口量子さん
(入社6年)



歴史秘話ー水道組合編

Uちゃんの『何と驚きました。歴史秘話ー水道組合編』第6弾は商社マンから水道屋さんに転職、当時、大阪への通勤電車で読み始めた文庫本が部屋一杯に、「紀の水」の良き愛読者でもある(有)赤木水道・赤木照生社長にインタビュー

代表取締役	赤木 照生 (昭和15年10月28日生 73歳)
創業	昭和34年設立 平成10年12月 有限会社に 照生氏が代表取締役
所在地	和歌山市島橋南ノ丁2-8
従業員	4名 (内事務職1名)
工事概要	住宅 (ハウスメーカー・戸建) 給排水衛生設備工事・浄化槽設計施工
資格等	管工事施工管理技士・浄化槽設備士・消防設備士

Uちゃん：赤木社長、商社マンから水道屋さんへ突然の転職ですが？

赤木社長：元々は父親が戦前から住友金属でポンプ関係の仕事をしていて、戦時には空襲で住宅を焼け出されたり、家族で防空壕に非難したり、戦後は他の水道店に勤めていたんですが兄（前社長）と共に昭和34年に水道店を設立、私が30歳の頃仕事も忙しくなり大阪勤めをやめ職人さんの世界に、慣れるまではいろいろ思い出があります。サラリーマンですから現場へカッターシャツ着て行って怒られたり、長靴とツルハシが似合うまで大変でした。

Uちゃん：最近、現場の方へは、

赤木社長：70歳超えましたからねー、現場へは運動がてら材料もって行くぐらいかな。事務所での申請書類や図面関係で忙しいですわ。

Uちゃん：それじゃ、おじやマンII号の『儲かりまっか！』ですねー。

赤木社長：それぞれ、前から「紀の水」編集委



赤木照生 社長

員会に投稿しようと思ってたんやけど、会社訪問のタイトル『おじやマンのさっぱり儲かりませんわ！』に変更せなあかんわ。いつも「紀の水」届くのたのしみにしています。

Uちゃん：それはそうと、社長、読書が趣味と聞いてますが?三度の飯より好きらしいとか

赤木社長：そんなことないよ!最近は食事が終わって本読むと寝てしまうわ、睡眠薬代わりやな、Uちゃん!電車通勤してたから読むようになったんやけど、ほとんど時代小説かな、Uちゃん知ってる著者やつたら、司馬遼太郎、山本周五郎とか藤沢周平とか、いまは葉室麟にはまってる。江戸時代の小藩の侍の話やけど映画化されるのも楽しみにします。文庫本がほとんどなんやけどなかなか処分できず2千冊超えてるかな。場所とるんで妻に怒られるよー。Uちゃんは、本読まへんの?

Uちゃん：実は最近、心身鍛錬のため〇〇本は本棚の裏にしまい、座を正し、司馬遼太郎（竜馬がゆく・坂の上の雲など）シリーズを再度読み返してから今は、津本陽（和歌浦生まれ）の「竜馬」読んでます。

……という事で、10時に始まった取材が竜馬伝を皮切りに時代考証談議で盛り上がり昼飯も忘れて1時を過ぎてしまいました。(取材最長記録)やっぱり赤木社長は『三度の飯より時代小説』だったんですね!



東日本大震災の復旧支援に行ってきました



編 集 後 記



★青葉繁れる好季節を迎えてますが、この稿を書いている頃（4月中旬）の朝夕は、まだ肌寒さが残っています。本誌がみなさんの手元に届く頃には、吹き抜ける風がなんとも心地よくなっていることと思います。

★昨年末の衆議院選挙により、民主党中央の政権から自・公連立政権に変り、安倍政権が再誕生。アベノミクスといわれる経済政策への好感から、安倍内閣の支持率は高い水準（60%台）を維持しています。なかでも「経済政策」「外交・安全保障政策」が評価されているようです。アベノミクスが実体経済に反映されることを期待したいものです。

★4月13日早朝、淡路島を中心に震度6弱の地震が発生しましたが、和歌山市でも震度4を記録、一瞬「東南海地震」では、と心配させられました。人的、物的被害も少なかったようですが、被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。

★先日「紀伊半島大水害記録誌」が和歌山県から発行され、当組合が関わった「那智勝浦町配水幹線応急復旧」への対応が、3ヶ所に渡って記述されており、改めて業界の役割の重大さを感じさせられました。

★1月25日、滋賀県管工事業(協)連合会様のご依頼により「紀伊半島大水害での応急復旧の状況と今後の課題について」と題し、緊急時のライフラインの確保に向けた研究について、話をさせて頂きました。会場の草津市までは、和歌山市から大阪府、京都府をまたいで、電車で2時間、和歌山市から那智勝浦まで電車では3時間余り、車では4時間近くもかかります。早くから、名神高速道、新幹線等が整備されている滋賀県のみなさんを羨ましく思い、災害への対応の観点からも、和歌山県には高速道路等のインフラ整備の必要性を強く感じさせられました。

★組合員をはじめ、本誌読者の方、出入りのメーカーさんからも当広報誌「紀の水」に広告を掲載しない理由をよく聞かれます。広告掲載には広告主が求めるイメージと、紀の水編集委員会の求めるイメージが一致しないとうまくいきません。そんなことから「ヤセがまん」と思われるかも知れませんが、こだわっています、ご理解の程。

★第67回通常総会は5月28日(火)を予定しています。今年は役員改選の年でもありますので、是非ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

(編集委員 H生)

■組合だより 紀の水

●発 行



和歌山市管工事業協同組合

理事長 小向俊和

●編 集

紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12
TEL(073) 436-6801
FAX(073) 436-6804
URL <http://www.w-kankoji.com>
E-mail:wakayama@w-kankoji.com